

# デスクワーク中心のライフスタイルを送っている女性 60人を3つのグループに分け、56日間実施しました。

## ☆ Group1

ジムで標準的な運動を週2回。プラセボクリーム（有効成分を含まない）を1日に2回塗布。

## ☆ Group2

低分子量細胞外物質（海洋性成分）を5%含有するクリームを1日に2回、腕、腹部、大腿部に塗布。

## ☆ Group3

低分子量細胞外物質（海洋性成分）を5%含有するクリームを1日に2回塗布し、Group1と同じトレーニングプログラムを実施。

### ★皮膚のたるみ

腹部の腸骨上の肌のたるみについて、製品を使用してから28日目と56日目に計器による測定を実施し、皮下脂肪組織を間接的に評価しました。皮膚のたるみと皮下脂肪をつまみ、キャリパーを用いてたるみの厚さを測定しました。

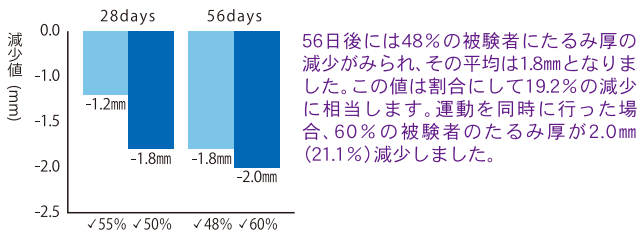


図1. 反応の大きな被験者における腸骨筋のたるみ厚の平均減少量(28日後、56日後)  
反応の大きな被験者(✓):0.6mm以上減少した被験者の割合(%)

### ★腕

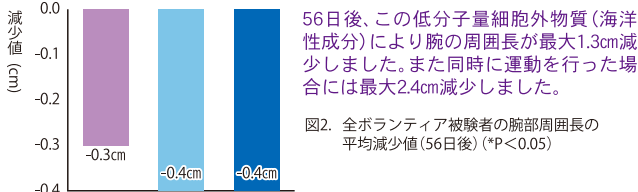


図2. 全ボランティア被験者の腕の周囲長の平均減少量(56日後) (\*P<0.05)

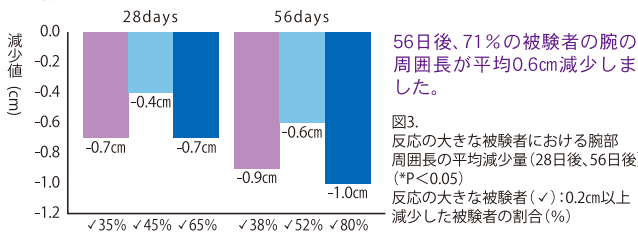
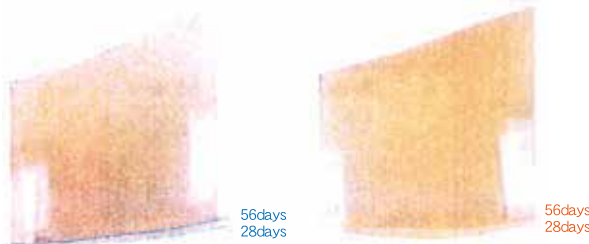


図3. 反応の大きな被験者における腕の周囲長の平均減少量(28日後、56日後) (\*P<0.05)  
反応の大きな被験者(✓):0.2cm以上減少した被験者の割合(%)



### ★体重

開始前と28日目、56日目に体重を測定しました。被験者は衣服をすべて脱ぎ、体重計の上に乗る前に立ち、各測定日の同じ時刻に測定を行いました。

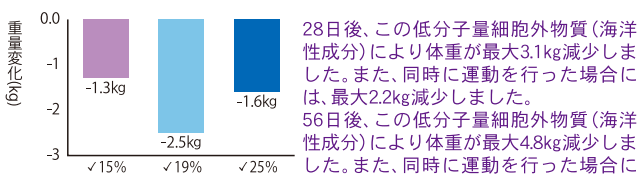


図4. 反応の大きな被験者の体重の変化(56日後) (\*P<0.05)  
反応の大きな被験者(✓):1kg以上減少した被験者の割合(%)

### ★腹部

低分子量細胞外物質（海洋性成分）による減少効果を評価するため、処理開始から28日後と56日後に腹部、大腿部、腕の周囲長をセンチメートル単位で測定し、比較しました。

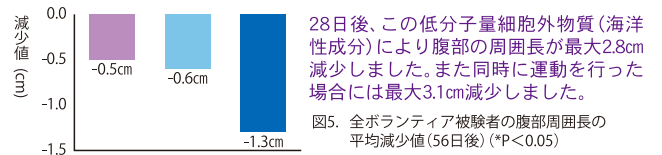


図5. 全ボランティア被験者の腹部周囲長の平均減少量(56日後) (\*P<0.05)

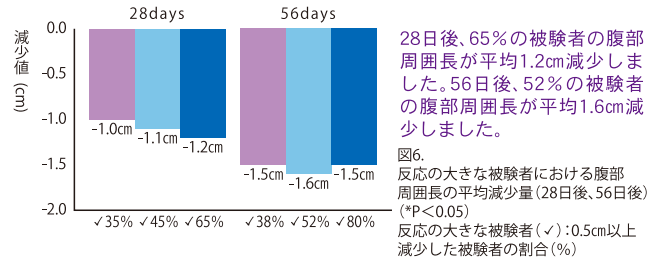


図6. 反応の大きな被験者における腹部周囲長の平均減少量(28日後、56日後) (\*P<0.05)  
反応の大きな被験者(✓):0.5cm以上減少した被験者の割合(%)



### ★大腿部

低分子量細胞外物質（海洋性成分）による減少効果を評価するため、処理開始から28日後56日後に腹部、大腿部、腕の周囲長をセンチメートル単位で測定し、比較しました。

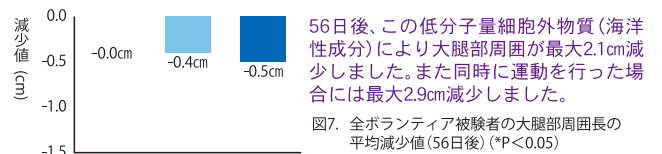


図7. 全ボランティア被験者の大腿部周囲長の平均減少量(56日後) (\*P<0.05)

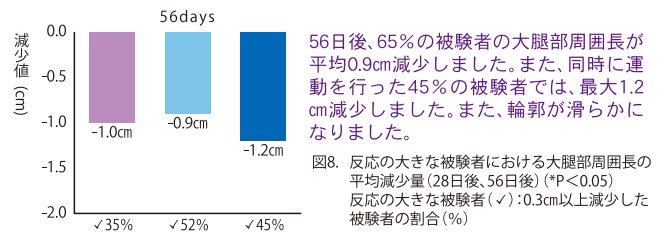


図8. 反応の大きな被験者における大腿部周囲長の平均減少量(28日後、56日後) (\*P<0.05)  
反応の大きな被験者(✓):0.3cm以上減少した被験者の割合(%)

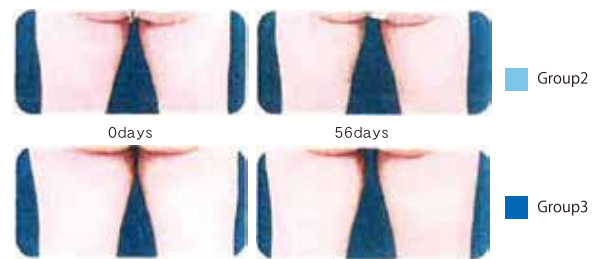


図: Group1 Group2 Group3